

# 電源電圧ディップ・瞬断試験

電力送電線のルート切替や ON/OFF などの際に起こる、電源電圧変動を模擬し電子機器の耐性を評価する試験です。



## 概要

電力送電線のルート切替や機器が ON/OFF した際に起きる突入電流の影響などにより、電源電圧の変動が起こります。この試験は交流の電源ポートにおいて、回路の短絡や突入電流などの影響による電圧降下や停電などの電源電圧変動を模擬し、電子機器の耐性を評価する試験です。

## 主な対応規格および試験器仕様

項目	仕様
主な対応規格	IEC61000-4-11、EN61000-4-11、JIS C 61000-4-11
容量	単相100~240V(50/60Hz)

## 電圧ディップに対する適切な試験レベルおよび継続時間

クラス	電圧ディップ(ta)に対する試験レベル及び継続時間(50Hz/60Hz)				
クラス1	機器の要求事項によりケースバイケース				
クラス2	1/2サイクルの間0%	1サイクルの間0%	25/30cサイクルの間70%		
クラス3	1/2サイクルの間0%	1サイクルの間0%	10/12cサイクルの間40%	25/30cサイクルの間70%	250/300cサイクルの間80%
クラスXb	special	special	special	special	special

- a IEC 61000-2-4による等級・附属書B参照。
  - b クラスXは、オープンクラスで製造者とユーザーとの合意により設定。
  - c “25/30サイクル”は、“50Hz試験に対して25サイクル”及び“60Hz試験に対して30サイクル”を意味する。
- ※それぞれのディップ%は、定格電圧(Ut)に対する電圧とする。

## 停電に対する試験レベルおよび継続時間(50/60Hz)

クラス	停電(ta)に対する試験レベル及び継続時間(50Hz/60Hz)
クラス1	機器の要求事項によりケースバイケース
クラス2	250/300aサイクルの間0%
クラス3	250/300aサイクルの間0%
クラスXb	special

- a “250/300サイクル”は、“50Hz試験に対して250サイクル”及び“60Hz試験に対して300サイクル”を意味する。
- b クラスXは、オープンクラスで製造者とユーザーとの合意により設定。

